

平成 29 年8月 21 日

各 位

会社名 株式会社ソフィアホールディングス 代表者名 代表取締役社長 新村 直樹

(コード番号 6942)

問合せ先 経営企画室 浅野 茂雄

(TEL 03-6265-3339)

連結子会社における株式交換契約締結及び特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、平成 29 年7月3日付「連結子会社の異動(株式交換)に関する基本合意のお知らせ」においてお知らせしたとおり、株式会社ユーグレナ(以下、「ユーグレナ」といいます。)を株式交換完全親会社とし、当社の連結子会社である株式会社ジーンクエスト(以下、「ジーンクエスト」といいます。)を株式交換完全子会社とする株式交換(以下、「本株式交換」)を行うことについて発表しております。

ジーンクエストが平成 29 年9月 11 日開催予定の臨時株主総会において承認可決されることを条件として、ユーグレナとの間で本株式交換の契約締結を行うことを、当社は本日開催の取締役会において決議し、ジーンクエストは本日決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本株式交換に伴い平成30年3月期第3四半期連結会計期間において特別利益を計上する見込みですので併せてお知らせいたします。

記

- I. 連結子会社における株式交換
- 1. 本株式交換の方式

本株式交換は、ユーグレナを株式交換完全親会社とし、ジーンクエストを株式交換完全子会社とする株式交換となります。ユーグレナは、会社法第 796 条第 2 項の規定に基づき、簡易株式交換の手続により株主総会の決議による承認を受けずに本株式交換を行う予定です。ジーンクエストは、平成 29 年9月 11 日に開催予定の臨時株主総会の決議による承認を受けた上で本株式交換を行う予定です。

2. 本株式交換に係る割当ての内容

本株式交換については、変動性株式交換比率方式を採用しております。変動性株式交換比率方式とは、株式 交換決定時に株式交換完全子会社の株式価値を確定し、ジーンクエスト普通株式1株につき対価として交付さ れる当社普通株式の割当株数を、効力発生日の直前の一定期間におけるユーグレナ株式の平均株価を基に 決定するものであります。

本株式交換においては、ユーグレナは、本株式交換によりユーグレナがジーンクエストの発行済株式の全部を取得する時点の直前時(以下「基準時」といいます)に、ジーンクエストの株主名簿に記載されたジーンクエストの株主に対し、ジーンクエストの普通株式に代わり、その所有するジーンクエストの普通株式の数に、以下の算式により算出される株式交換比率を乗じて得た数のユーグレナの普通株式を割り当てます。

株式交換比率 = 2,272,800円(※)/ユーグレナの普通株式の平均価格

※ 下記3.「本株式交換に係る割当ての内容の算定の考え方」記載の手法により算定した、ジーンクエストの 普通株式1株当たりの評価額

上記算式において「ユーグレナの普通株式の平均価格」とは、東京証券取引所市場第一部における平成 29 年9月11日(同日を含みます)から同年9月15日(同日を含みます)までの5取引日における各取引日(ただし、取引が行われなかった日を除きます)のユーグレナの普通株式1株当たりの終値の平均値(ただし、小数第1位

まで算出し、その小数第1位を四捨五入します)です。

(注1) 株式交換比率の計算方法

株式交換比率は、小数第1位まで算出し、その小数第1位を四捨五入します。

(注2) 株式交換により交付する株式数等

ユーグレナは、基準時におけるジーンクエストの株主の所有するジーンクエストの普通株式数の合計数に、上記株式交換比率を乗じて得た数のユーグレナの普通株式を交付します。ユーグレナは、本株式交換による株式の交付に際し、新たに普通株式を発行する予定です。

(注3) 1株に満たない端数の取扱い

ユーグレナは、本株式交換に伴い、ユーグレナの普通株式1株に満たない端数が生じた場合、会社法第234条の規定に従い、1株に満たない端数部分に応じた金額をジーンクエストの株主に対して支払います。

通常の株式交換においては、株式交換契約締結・公表時(以下「公表時」といいます)に、株式交換比率、及び株式交換完全子会社の株主に対して対価として交付される株式交換完全親会社の株式数を確定いたします。そのため、公表時においては、株式交換完全子会社の株主が最終的に効力発生日において所有することとなる株式交換完全親会社株式に係る価値までは確定せず、公表時から効力発生日の間における株式交換完全親会社株式の株価動向によって変動することとなります。

それに対して変動性株式交換比率方式では、公表時に、株式交換完全子会社に係る価値を確定し、株式交換完全子会社株式1株につき対価として交付される株式交換完全親会社の株式数を、効力発生日の直前の一定期間における株式交換完全親会社株式の平均株価を基に決定いたします。そのため、通常の株式交換と比べて、株式交換完全子会社の株主が効力発生日において所有することとなる株式交換完全親会社株式に係る価値が、効力発生日までの間の株価動向によって変動する期間が短縮され、株式交換完全子会社株式に係る価値と近似することが見込まれます。

ユーグレナとジーンクエストは、これらの特徴を検証した上で、いずれが最適な方式かを慎重に協議した結果、株式交換完全子会社の株主が最終的に効力発生日において所有することとなる株式交換完全親会社株式に係る価値を、上記記載のジーンクエスト株式評価額に近似させることが適切であると判断し、最終的に変動性株式交換比率方式を採用することにいたしました。

3. 本株式交換に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

本株式交換により完全子会社となるジーンクエストは、新株予約権及び新株予約権付社債のいずれも発行していないため該当事項はありません。

4. 本株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

当社は、ジーンクエストの株式価値を株式価値市場株価分析、DCF(ディスカウントキャッシュフロー)分析、類似企業比較分析等の判断する方法を用いた上で、これらの分析結果を総合的に勘案し、ユーグレナから示された1株当たりの株式価額2,272,800円が妥当であると判断しました。

対価として交付されるユーグレナの株式価値については、変動性株式交換比率方式であることから本株式交換の効力発生直前の市場株価を採用することが望まれますが、効力発生日前に必要とされる所定の証券保管振替制度上の事務対応期間を設け、その直前の一定期間における各取引日の終値の平均値とすることが妥当と判断しました。

ジーンクエスト及びユーグレナの間で株式交換比率について慎重に協議を重ねた結果、最終的に本株式交換における株式交換比率の算式を上記2記載のとおりとすることが妥当であるとの判断に至り、合意いたしました。なお、この株式交換比率は、算定の基礎となる諸条件について重大な変更が生じた場合、ジーンクエスト及びユーグレナの協議により変更されることがあります。

5. 本株式交換の当事会社の概要

	株式交換完全子会社	株式交換完全親会社	
(1) 名 称	株式会社ジーンクエスト	株式会社ユーグレナ	
(2) 所 在 地	東京都品川区東五反田五丁目 22 番 37 号	東京都港区芝五丁目 33 番1号	
(2) 7 1 1 地	オフィスサークルN五反田5階	朱尔即尼区之五」日 33 街 1 写	
(2) 代表者の	代表取締役	代表取締役社長	
(3) 役職·氏名	髙橋 祥子	出雲 充	
(4) 事 業 内 容	遺伝子検査サービスの提供等	1. ユーグレナ等の微細藻類等の研究	
(4) 争 未 内 谷		開発、生産	

		Т		1 %: 1 bb = 44 km =	
			ĺ	2. ユーグレナ等の微細薄	
			I	食品、化粧品の製造、	
			ĺ	3. ユーグレナ等の微細薄	
			ĺ	バイオ燃料技術開発、	、環境関連
			ĺ	技術開発	
			I	4. バイオテクノロジー関連	連ビジネスの
				事業開発、投資等	
(5)	資 本 金	5,500 万円		54 億 2,424 万円	
(5)	具	5,500 77 F3		(平成 29 年7月 31 日現在)	
(6)	設立年月日	平成 25 年6月 20 日		平成 17 年8月9日	
(7)	発 行 済 株 式 数	220 株(平成 29 年8月 21 日現	見在)	84,389,616 株(平成 29 年7月 31 日現在)	
(8)	決 算 期	7月 31 日		9月30日	
(9)	従 業 員 数	4名(平成 29 年8月 21 日現在	.)	252 名(連結)(平成 28 年9	9月 30 日現在)
				一般消費者、武田薬品工	業㈱等
(10)	主要取引先	一般消費者、ヤフ一㈱等	I	OEM 取引先、伊藤忠商	事(株)、アピ
				㈱·㈱三協等仕入先、等	
(11)	主要取引銀行	みずほ銀行		三井住友銀行、みずほ銀	 行
		(株)ソフィアホールディングス	90.90%	出雲 充	16.40%
		高橋 祥子	4.54%	(株)インスパイア	2.15%
		齋藤 憲司	1.81%	JXエネルギー(株)	1.80%
		星野 祐一	1.81%	東京センチュリー(株)	1.80%
		丸 幸弘	0.90%	日本トラスティ・サービス	1.59%
		(平成 29 年8月 21 日現在)	ĺ	信託銀行㈱(信託口 5)	
	⊥ ++ → TL 7€		ĺ	日本トラスティ・サービス	1.19%
(4.0)	大株主及び		I	信託銀行㈱(信託口 1)	
(12)	持株比率		I	日本トラスティ・サービス	1.19%
			ĺ	信託銀行㈱(信託口 2)	
			ĺ	鈴木 健吾	1.11%
			ĺ	日本トラスティ・サービス	1.09%
			ĺ	信託銀行㈱(信託口)	
Í			ĺ	日本コルマー(株)	0.90%
			ĺ	(平成 29 年3月 31 日現在)	
(13)	当事会社間の関係	 係			
	資 本 関 係	該当事項はありません。	-		
	人 的 関 係	該当事項はありません。			
	取引関係	該当事項はありません。			
	関連当事者へ	該当事項はありません。			
ı 1	の該当状況				

(14) 最近3年間の経営成績及び財政状態(単位:百万円。特記しているものを除く。)						
	株式会社ジーンクエスト(個別)			株式会社ユーグレナ(連結)		
決算期	平成 27 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
	3月期(※)	7月期(※)	7月期	9月期	9月期	9月期
純 資 産	170	138	Δ23	10,445	12,701	13,422
総 資 産	230	171	183	11,280	14,523	15,526
1 株 当 た り 純 資 産 (円)	776,392	631,269	△106,817	133.79	154.58	162.35
売 上 高	384	23	59	3,046	5,924	11,103
営 業 利 益	123	∆38	∆89	142	476	693
経 常 利 益	123	Δ28	Δ90	191	726	944
親会社株主に帰 属する当期純利益	90	∆31	∆162	118	469	673
1 株 当 た り 当期純利益(円)	410,704	∆145,123	△738,085	1.56	5.85	8.18
1 株 当 た り 配 当 金 (円)	1	1	1	1	-	1

(※)平成 27 年3月期は平成 26 年8月 29 日から平成 27 年3月 31 日まで、平成 27 年7月期は平成 27 年4月 1 日から平成 27 年7月 31 日までの変則決算期となります。

6. 本株式交換後の状況

				株式交換完全親会社
(1)	名		称	株式会社ユーグレナ
(2)	所	在	地	東京都港区芝五丁目 33 番1号
(3)	代表	者の役職・	氏名	代表取締役社長 出雲 充
				1.ユーグレナ等の微細藻類等の研究開発、生産
(4) 事 業 内	車	* 巾	容	2.ユーグレナ等の微細藻類等の食品、化粧品の製造、販売
	台	3.ユーグレナ等の微細藻類等のバイオ燃料技術開発、環境関連技術開発		
				4.バイオテクノロジー関連ビジネスの事業開発、投資等
(5)	資	本	金	54 億 2,424 万円
(6)	決	算	期	9月30日
(7)	純	資	産	現時点では確定しておりません。
(8)	総	資	産	現時点では確定しておりません。

7. 日程

· H11	
基本合意書締結承認取締役会	平成 29 年7月3日
基本合意書締結	平成 29 年7月3日
株式交換契約取締役会決議	平成 29 年8月 21 日
株式交換契約締結	平成 29 年8月 21 日
株式交換契約承認臨時株主総会(ジーンクエストのみ)	平成 29 年9月 11 日(予定)
株式交換の効力発生日	平成 29 年 10 月1日(予定)

(注)上記日程は、本株式交換に係る手続進行上の必要性その他の事由によって必要となる場合には、関係者間で協議し合意の上、変更されることがあります。

8. 今後の見通し

本株式交換により、後述「Ⅱ.特別利益の計上」に記載するとおり、特別利益を計上する見込みです。

Ⅱ. 特別利益の計上

1. 特別利益の内容

本株式交換に伴い、平成 30 年3月期第3四半期連結会計期間(平成 29 年 10 月1日~平成 29 年 12 月 31 日)の連結及び単体業績において 45,451 万円の特別利益を計上する予定です。

2. 今後の見通し

平成30年3月期第3四半期連結会計期間において上記の45,451万円を連結及び単体業績に特別利益を計上する見込みです。その他の業績への影響については現在精査中のため、確定次第、速やかに公表いたします。

以上